



日本語学会

The Society for Japanese Linguistics

2023年度 春季大会

2023年5月20日(土)・21日(日) 青山学院大学青山キャンパス17号館

5月20日(土)

口頭発表	A会場 (17号館5階 510教室)		B会場 (17号館5階 512教室)		C会場 (17号館4階 411教室)		
	司会	太田陽子		鴻野知暁		中川奈津子	
セッション1	13:30 14:10	A-1	思考動詞の自発的受身の 使用条件に関する一考察 —学習者の誤用を手掛かりに— 任 霞	B-1	中古和文における名詞述語の肯否疑問文 藤原 慧悟	C-1	秋田方言のABAB型オノマトペにおける 語基音の音韻連結とその特徴 工藤 真子
	14:20 15:00	A-2	「の」と「が」の混用からみる学習者の 名詞修飾と主語の捉え方 孫 之依	B-2	フィクションにおける 役割語(女ことば)の通時的変化 田野 聖一	C-2	北琉球語喜界島方言の トラスの補助動詞について 荻野 千砂子
休憩 (20分)							
	司会	荻宿紀子		池上尚		澤村美幸	
セッション2	15:20 16:00	A-3	日本語受身文と中国語受身文の対照研究 —属性づけと属性叙述から— 陳 曦	B-3	感情等を表す動詞および形容詞の 人称制限におけるムード説の優位性 田中 悠介	C-3	福井県三国町安島方言における 二項形容詞文の格標示 松倉 昂平
	16:10 16:50	A-4	「もの」の縮約形「もん」とその文法的性質 新山 聖也	B-4	現代日本語における外来語造語成分 王 雨	C-4	推量表現形式の選好性に関する動態研究 —関東・関西地域を比較して— 尾関 武尊
休憩 (10分)							
	司会	荻宿紀子		池上尚		澤村美幸	
セッション3	17:00 17:40	A-5	デ格名詞句のスコープ解釈と文構造 井上 恵利佳	B-5	漢語「透視」の展開 —専門語と一般語の関係に着目して— 奥山 光	C-5	配慮の言語行動における地域的志向 —話者の内省を手掛かりに— 加順 咲帆
談話室	13:30-17:40	談話室	会場: 17号館5階511教室				
書籍展示 ブース	13:00-18:00	書籍展示	会場: 17号館5階ラウンジ2				

5月21日(日)

ワークショップ		A会場 (17号館5階 510教室)	B会場 (17号館5階 512教室)	C会場 (17号館4階 411教室)	
セッション4	会場担当	宮澤太聡	坂井美日	庵功雄	
	9:30 11:00	ワークショップ 0 コミュニケーションとしての 日本語の研究の広がり 登壇者：蒲谷 宏 徳間 晴美 熊谷 智子 司 会：李 婷	ワークショップ 1 日本語にひそむジェンダー —無意識を意識化するために— 発表者：加藤 恵梨 佐竹 久仁子 遠藤 織枝 司 会：加藤 恵梨	ワークショップ 2 『昭和・平成書き言葉コーパス』の 構築と公開 発表者：小木曾 智信 近藤 明日子 高橋 雄太 間淵 洋子 司 会：小木曾 智信	
休憩 (10分)					
ポスター発表・学生セッション会場 (P-1、P-2、G-2、G-4、G-5 17号館4階 409教室) (P-3、P-4、G-1、G-3 17号館4階 410教室)					
セッション5	会場担当	大田垣仁 松浦年男			
	11:10 12:40	P-1	『BTSJ1000人日本語自然会話コーパス(2023年NCRB連動完成版)』の NCRB(Natural Conversation Resource Bank)上での公開、及び、その活用法	宇佐美 まゆみ	
		P-2	近世日本漢字音研究が近代に及ぼした影響について	中澤 信幸 石山 裕慈 岩城 裕之 加藤 大鶴	
		P-3	「略字・俗字」の使用意識に関する経年調査	高田 智和 鎌水 兼貴	
		P-4	作文に見られる逆接の接続表現の誤用 —中・韓国人日本語学習者を比較して—	朱 雅蘭	
		G-1	助詞を用いない並立について	米村 雪乃	
		G-2	テレビドラマにおける方言語彙の使用と制作者の意図	佐藤 未依奈	
		G-3	調理レシピの表現に関する分析 —オノマトペの使用とその文体的特徴について—	小出 素	
		G-4	アクセント型と語彙が同一の単語も方言になり得るのか —「バインダー」を用いた意味による方言の分類—	吉岡 花菜	
G-5		敬語の分析に必要なのはウチ・ソトの概念ではなく談話管理理論である	成田 智也		
休憩 (30分)					
大会式典会場 (17号館6階 本多国際記念会議場)					
司会	大会式典司会：石黒 圭 会員総会司会：山田 昌裕				
13:10 13:50	会員総会	会長挨拶			
	大会式典	会場挨拶 学会賞授賞式			
休憩 (10分)					
シンポジウム会場 (17号館6階 本多国際記念会議場)					
セッション6	担当	小木曾 智信、北崎 勇帆			
	14:00 17:00	シンポジウム 情報技術と大規模テキスト資源がひらく日本語史研究			
		日本語史研究におけるコーパス利用の現在地	パネリスト	大川 孔明 (日本学術振興会)	
		日本語資料に対する国立国会図書館のOCR関連事業と成果物の活用	パネリスト	青池 亨 (国立国会図書館)	
近代以前の日本語を対象にした自然言語処理の紹介		パネリスト	古宮 嘉那子 (東京農工大学)		
企画 小木曾 智信 (国立国語研究所) 北崎 勇帆 (高知大学)					
談話室	9:30-17:00 談話室	会場：17号館5階511教室			
書籍展示 ブース	11:00-14:00 書籍展示	会場：17号館5階ラウンジ2			

〔大会企画運営委員会〕 石黒圭 (委員長) 庵功雄 (副委員長) 小木曾智信 (副委員長) 池上尚 大田垣仁 太田陽子 苅宿紀子 北崎勇帆
 鴻野知曉 坂井美日 澤村美幸 田中祐輔 中川奈津子 松浦年男 李婷 田中啓行 (委員長補佐) 宮澤太聡 (委員長補佐)

〔大会実行委員会〕 澤田淳 (実行委員長) 庵功雄 石黒圭 遠藤佳那子 大江元貴 岡田一祐 小木曾智信 田中啓行 田中祐輔 野間純平
 三樹陽介 宮澤太聡 村山実和子 八木下孝雄 山田昌裕